

地理空間情報産学官連携協議会 G空間EXPOに関するワーキンググループ(第9回)
及びG空間EXPO実行委員会(第9回) 議事概要

1. 日時

平成23年2月8日(火) 10時30分～11時30分

2. 場所

中央合同庁舎第4号館(1F) 共用108会議室

3. 出席者

<産>

(特)ITS Japan
衛星測位システム協議会
(財)衛星測位利用推進センター
(特)国土空間データ基盤推進協議会
gコンテンツ流通推進協議会
(社)全国測量設計業協会連合会
(財)地方自治情報センター
(社)日本建設機械化協会
(財)日本建設情報総合センター
(財)日本情報処理開発協会
(社)日本測量機器工業会
(社)日本測量協会
(財)日本測量調査技術協会
(財)日本地図センター
(社)日本地図調製業協会
(財)日本デジタル道路地図協会
日本土地家屋士会連合会
(社)日本ロボット工業会
マルチメディア推進フォーラム

<学>

測位航法学会
(社)地理情報システム学会
日本国際地図学会
(社)日本地理学会

<官>

内閣官房内閣参事官(内閣官房副長官補付)
内閣官房内閣参事官(宇宙開発戦略本部事務局)
内閣府政策統括官(科学技術政策・イノベーション担当)付参事官
総務省情報通信国際戦略局技術政策課研究推進室
文部科学省研究開発局宇宙開発利用課
経済産業省商務情報政策局情報政策課情報プロジェクト室
国土交通省大臣官房技術調査課
国土交通省総合政策局技術安全課
国土交通省国土計画局参事官室
国土交通省国土地理院企画部
環境省大臣官房総務課環境情報室

<官(独立行政法人)>

(独)情報通信研究機構
(独)宇宙航空研究開発機構
(独)産業技術総合研究所
(独)国立環境研究所

<オブザーバー>

国土交通省総合政策局情報政策課
海上保安庁海洋情報部技術・国際課

4. 議事次第

- (1) 開会
- (2) 議事
 - ① 来年度イベントの方針
 - ② 運営体制の見直し
 - ③ 再来年度イベントの開催
- (3) 閉会

5. 議事及び主な発言内容

(1) 来年度イベントの方針

○事務局より資料1-1～資料1-4説明、質疑はなし。

◎来年度イベントの開催概要(案)及び予算案について了承された。

(2) 運営体制の見直し

○事務局より資料2説明、質疑はなし。

◎運営体制の見直しについて了承された。

(3) 再来年度イベントの開催

○事務局より資料3説明。

○主な質疑応答

・再来年度のイベントの名称は「G空間EXPO2012」となっているが、今年のイベントについては、副題を募集するということなのか？

→(事務局)来年度のイベントは、前回のEXPOとは異なり、主にビジネス層を対象としていることを明確にし、前回と同じものであるという誤解を生じさせないため、提案のとおり名称を募集するもの。

・今年のイベント名称案の中に「G空間フォーラム 2011」とあるが、去年とイベントの内容が違うという趣旨か？

→(事務局)名称から「EXPO」を除いたものも、案のひとつとして提示したもの。

・経済産業省は、前回EXPOの展示会場の中で実証事業等を実施した。再来年度については、まだ特に決めていないが、6月開催となると時期的にそのような事業の実施が難しくなる。今回、再来年度のイベント開催のどこまで決定するのか？

→(事務局)今回、再来年度イベントの訴求対象、開催時期、会場、主催について決定したい。開催の詳細については、検討のうえ、ご意見をいただき、実行委員会に諮っていきたい。また、会場については、現状では、他に会場が確保できない状況となっている。

◎再来年度イベントの開催について、資料3に示した開催の大枠について、了承された。

詳細については、今後検討のうえ、実行委員会に諮っていきたい。